



親和会ニュース 3月号

Le petit bulletin pour les résidents permanents



野鳥を庭に招く バードハウスの手作りに挑戦

春になりました。伊豆高原は野鳥の天国、お天気の日には小鳥の声の賑やかなこと。小鳥たちも春は恋の駆け引きに巣作り、それに子育てと忙しいのです。3月は巣作りの季節、野鳥たちに安全で快適な巣作りの場を提供し、一緒に過ごす喜びを得るため、自宅の庭に巣箱を置いてみませんか。
今月は森のクラフト展でもお馴染みのバードハウス工房四十雀の中村さんにお庭に野鳥を招く巣箱作りをご紹介いただきました。

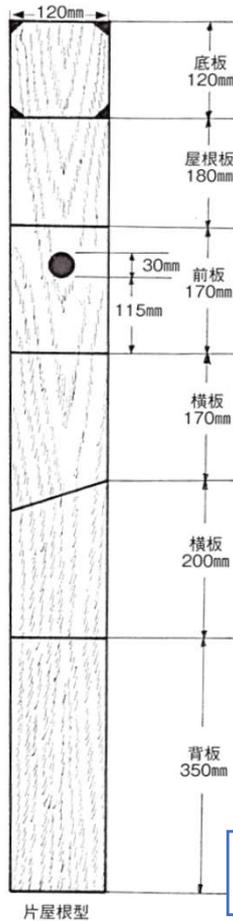
バードハウスって何でしょう？

鳥が繁殖期に子育ての場所として使ってくれるお家です。鳥は種類によって子育ての仕方が違います。例えばツバメは人家の軒先に、泥と枯草で巣を作ります。桜の花の蜜を吸いに来るメジロは、枯草とクモの糸などで巣を作ります。シジュウカラやヤマガラは木に出来た穴やウロを利用して巣を作ります。その習性を利用して作るのがバードハウスです。

伊豆高原ではシジュウカラやヤマガラの繁殖期は早いつがいで3月末から始まります。バードハウスに苔を運び入れて巣作りして、産卵・抱卵・ヒナ誕生・巣立ちまでで約45日です。

巣箱作りに必要な板と道具は？

板は杉の1枚板を使います。金槌で打つクギや電動ドリルで締めるビスで板同士を接合するので、板の厚みは12~15ミリ位は必要です。1枚板はなるべく反りが無い物を選びましょう。材料は板の他に①ステンレスの小型丁番 ②クギは安価で実用性の高いステンレス製スクリュークギ32ミリ、長さは使う板の厚さの2倍以上が基準です。



片屋根型

シジュウカラ



ヤマガラ

すずめのなる木

板切りと組立てをしましょう

板切の図面は片屋根型のバードハウスで、シジュウカラやヤマガラ用です。鳥の出入口になる穴は径30ミリ、本体の下から115ミリ前後がこの鳥の好む高さです。穴は手加工であれば円形ではなく30ミリの四角でも構いません。底板は角を落として水抜き穴とします。板切りが下手で接合部のすき間から雨が入っても、底板の水切り穴があれば大丈夫です。

取付はどんな場所？

リビングなどから良く見える場所が良いでしょう。入ってくれば良く観察が出来て楽しいものです。前に枝や葉が無い開けてる庭木とか垣根。良い場所が無ければ杭を立てると軒下や外壁に付けても構いません。取付高さは1.5メートル位で十分です。



板切りと組立ての詳細は「広報オンライン」で紹介しています。

地区連絡会 開催のお知らせ

第3地区連絡会の開催予定はありません

第1地区連絡会&班長会

3月7日(木) 10:00~
八幡野コミセン 2階 会議室

第2地区連絡会&班長会

3月16日(土) 13:30~
八幡野コミセン 3階大会議室

第4地区連絡会&班長会

3月16日(土) 10:00~
老人憩いの家 2階大広間

「伊豆高原に音楽ホールを」

こんな伊豆新聞のトップ記事に驚かれた方も少なくないと思います。

でもこれ、図書館予算もままならない市に更に大型事業の金を出せ、と迫っているわけではないのですよ。親和会も加盟している「伊豆高原エリアまちづくり協議会」が長年に亘って温めてきた構想、いよいよ県や国に働きかける段階となり、その舞台となる市も同じ夢を共有してくださいとのお願いだったのです。

未だ詳細は明かせませんが、というよりは未だ詳細は固まっていますませんが、伊豆半島の玄関である伊東の街を元気にする、伊豆高原の未来を明るくする、大きな視野と発想を持って伊東の夢を共有しましょうという提言です。

計画詳細は未定とは云え、本件を進めているお歴々、そこは長年の年の功と培った人脈、おのが目の黒いうちにと手を打ってまず。乞う後報ご期待です。

伊豆高原分館は長期戦に

さて一方でもっと身近な伊東図書館伊豆高原分館は長期戦の様相。

中央図書館の設計見直しに併行して分館開設を含むリモートサービスの検討を市民懇談会を通じて申し入れしましたが残念ながら新年度予算案には含まれませんでした。

理由は中央図書館建設の実現に専念したいからということですが、予算もともかく担当部署の人的余裕もないことが実情のようです。もとより長期戦は覚悟の上、担当部局にお知恵を貸す算段はないか思考中です。

動物医よもやま話【5】

矢島俊夫 院長(やんもの里動物診療所)

今回は前回の続きで「情動伝染」のお話です。前回お話した通り「情動伝染」とは喜び、驚き、悲しみ、恐怖、怒りなどの感情が伝染する現象です。小さな子供の満面の笑みやケタケタと笑う声が周りの人々を幸せ気持ちにさせたり、戦地で泣き叫ぶ子供の映像を見ると胸が張り裂けそうな気分になったり目や耳などから入ってくる情報から、喜び、悲しみの感情を自分の感情として認識する現症です。言葉、声、表情、態度(行動)などの情報のほか、ホルモンの影響による体臭の変化も情報源になります。特にネガティブな情動は伝染しやすいといわれ、これは身を守る防衛手段なのかもしれません。この「情動伝染」、以前は霊長類などの高等動物で起こる現象と考えられていましたが、犬や猫、そしてマウスでもこの現象が証明されています。また異種の動物間でも起こることが分かってきました。精神的な結びつきが強ければ強いほど「情動伝染」が起きると言われています。昨年9月の伊豆新聞に50年前に伊東の街の一般のご家庭でツキノワグマが5年もの長い間、飼育されていたという驚くべき記事が出ていたことをご記憶の方もいらっしゃると思います。ある日、体の大きくなったクマの「コロちゃん」を動物園へ譲るという話をご家族でされたその日から食事を全く受け付けなくなり、数日後に衰弱して亡くなったというエピソードが紹介されていました。この件で伊豆新聞の記者さんから取材を受け、クマは人間の言葉を理解したのかどうかと聞かれ、

私はこの「情動伝染」のお話をしました。ご家族の会話の状況、ご家族の表情、自分に対する視線などなど、ただならない状況を察したのかもしれませんが、それだけ、このクマの「コロちゃん」とご家族の結びつきが強かったという事でしょう。動物が飼い主の感情を読み取るうえで、この「情動伝染」は大きな割合を占めているものと思われまます。お家の動物たちは常に飼い主を見えています。そして飼い主の情動を読み取ろうとしています。私は仕事の中で、重度の病を抱えた動物のご家族に対し「動物の前では涙を流したり、悲しい顔をしないように努力してください。病を抱えた動物に接するときは笑顔で、大丈夫だよと声を掛けてあげてください。」とお話することがあります。体調を崩している動物はとても不安な気持ちになっています。その時、信頼する飼い主が悲しい感情を表に出せばさらに不安が大きくなってしまいます。重病から回復するケースでは、ご家族が前向きな言動をされていることが多いのです。ネガティブな情動は伝染しやすいということを忘れず、動物たちに接してあげてください。

お家の動物たちの顔を改めて見つめてみて下さい。より一層いとおしい気持ちになりませんか？



普段、伊豆高原で平穏に生活していて、「伊豆高原親和会」の必要性を感じることはそうそうありません。濃密な人間関係を求めて伊豆高原に移住したわけではないのに、町内会だの自治会だの煩わされて、おまけに年会費まで、などとお考えの会員も少なからずおられると思います。

親和会は本当に必要？

ここで改めてご認識を頂きたいのは、親和会は**管理・共益・自治を目的**とした自主管理組織ということ。例えば、親和会エリアの道路(総延長46km)とその両側に設置する側溝(同92km)は私たちの共用施設であり、行政が管理する公共施設ではありません。50カ所以上あるゴミステーションの管理やゴミ収集も、全て我々の責任と負担で行われています。ブランド分譲地にある私たちの土地建物の資産価値を守るために、

道路補修やゴミ収集、防犯・防災や空き家対策など様々な自主管理活動を担っているのが親和会です。また激甚災害などが起こった際には、親和会は自治防災組織として、わたしたち会員が一致団結して乗り越えなければなりません。陸の孤島と化すことが明らかな伊豆高原では、近隣・地域の共助が何よりも大切です。元旦の能登半島震災は私たちにこれを改めて教えてくれました。

親和会エリアの資産価値の維持や、自然災害への準備、快適な住環境の保全など、親和会に課せられた使命は大きくなっています。皆さまの一層のご理解とご協力を仰ぐため、今後の親和会ニュースでは、親和会の現状と課題を丁寧にお知らせしてまいります。

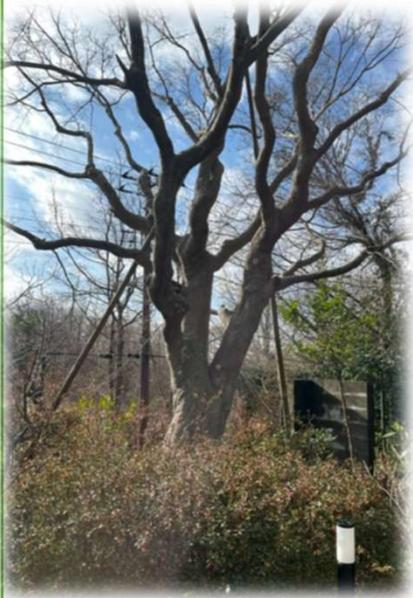
私のお庭自慢

枯らせない思い

第2地区 三輪さん

数年前、大きく育った庭木と芝生が気に入って古屋の購入を決めた。若い木が大きく育つまでは年月がかかる。時間的余裕はもう無いのだから、枝を伸ばした木には憧れをもっていた。

東京のマンションに買い集めていた鉢物は全て昔に繋がる「思い出たち」で、触れるたびにもう会えない人たちの温かい光景が浮かんできた。彼らは鉢による抑圧とコンクリートからの輻射熱、鋭いビル風に喘いでいるようで、この古屋を手に入れると私は嬉々として運び込んだ。しかし住み始めると直ぐに分かった。この庭は過去に見事に設計されていたのだ。右に大きな楓、左に同サイズの桜を、そして年間を通して花が絶えぬよう木々が植えられていた。私の「思い出たち」を受け入れられる余地はなさそうだった。それでも病気や虫食いで枯れた植物を見つけては撤去し、鉢から地へ移し替えた。自由になった彼らは生長して、当然だが庭に施されていた調和を壊し始めた。加えて植える場所を見つけてもらえない鉢物は芝生を円形脱毛症のようにしていった。



楓に枯れ枝が目立つことに気づいた日、樹木医に診察を依頼した。彼は「この楓は植木屋が2本を癒着結合させて仕立てたもので、強風が吹く度に左右で無理がかかると話してくれた。桜も同じ樹形をしている。「痛いな」と思った。「連理木のよう」と祈っていたのだろうか。残されていたペアの食器、旅先の小さな土産・等々と直ぐに結びついて、「枯らせない」と思った。

少し時間を遡るが、売買契約日に現れたのは軽く足をひきずるご婦人ひとりだった。家屋敷への思いは疾うに捨てたという風情だったが、数本の庭木について話した後「大事にしてね。」と言い残して去った。その時、彼女は愛着を捨てておらず、私をそれを引き受けることになったのだと知らされた。きっと彼女の前だって誰かが住んでいた、その人の愛着がどこかで眠っているのだろう。そして私は「どうにか維持させよう」と四苦八苦しなから、この地での新たな毎日を刻むように増える「思い出たち」を「わが庭と呼ぶには憚られる庭」に重ね続ける。

素人作業で調和が日々崩れつつある庭だが、小さな変化をその中に見つけて話しかけてくれる隣人たちが嬉しい。いつかここを去る時、私は知らぬ顔をしておこう。愛着に気づかれぬよう。

ご存知ですか？ 親和会の公式HP

親和会が「デジタル鎖国」を宣言し、社会から取り残されようとも平然と過ごすのならまだしも、幼稚園児がLINEを使い、小学生がプログラミングを学ぶ現代、デジタル社会と共存共栄する他はないようです。食わず嫌いやコンプレックスから、新しいこと避けているのではないのでしょうか？ 知識不足から過剰にネットを恐れていることはないでしょうか？ ご案内のとおりQRコードを親和会ニュースに掲載しています。もし未だQRコードの読取り経験がない方



親和会掲示板

- ① QRコードにスマホのカメラをあわせると四角の枠が表示されると思います（コツは枠内に大きめに納め、ピントを合わせること）
- ② 写っているQRコードのすぐ下に出てくる「[izukogen-shinwakai](#)」を画面の上から指でポツン。
- ③ 親和会(公式)掲示板や広報オンラインが開きます。



広報Online

がおられたら、一度トライしてみてください。 ※親和会のQRコードを読込んでもネット詐欺にあう心配はご無用です!!

もし開かない場合や見かたがわかりづらい場合には、毎月第1木曜日に開催の「並木カフェ」にお越しください。スマホの便利で安全な使い方をご一緒に勉強しましょう!!

第2回 ハイランダー・トピックス (親和会座談会)



伊東消防署八幡野分署の井上明彦消防指令ほか5名の消防隊員をお招きし、家庭内の事故予防についてお話を頂きました。救急車の利用方法や、心肺蘇生及びAED自動体外式除細動器の使用講習を交えたワークショップなど、参加した15名の会員は熱心に耳を傾けました。また能登地震の被災地に救援派遣された隊員のお話は、印象的で頭の下がる思いでした。

事故予防にむけた日常の心構えを再認識することができ、大変有意義な時間を過ごしました。



イベント部からのお知らせ

「餅つき大会」へは150名を超える参加者で盛会でした。一方、新たに立ち上げこれまで2回開催した「ハイランダートピックス座談会」第1回は市原前理事長から在任当時のお話など、第2回は伊東消防署八幡野分署から6名がご出席で居宅内事故の防止、心肺蘇生およびAED自動体外式除細動器の講習と実演などを学ぶ貴重な機会でした。ところが親和会会員の出席は親和会役員を含めても僅かに各回15名程度でした。ついで、今後は開催内容の周知は主としてメールアドレスの登録先とします。これで直接的かつタイミング好くお知らせし、出席の回答を得ようとするものです。参加希望の登録は親和会事務局宛にメール shinwakai.events@gmail.com (電話も可)。座談会は、共通の話題を通して親和会会員間の意見の交換と交流の場へ育てようとするものです。会員の関心次第で更に新企画「断捨離マート」も前進させる予定です。早速、登録ください。



環境ボランティア会

3月30日(土) 午前10時～12時
城ヶ崎憩いの家にて
通常総会を開催致します

親和会「歩こう会」

2月の歩こう会、
写真や記事は右の
QRコードから



夢クック「料理教室」

次回は3月26日(火)、4月は4月
23日(火)です。ご参加希望の方は
早めのご予約をお願いします。

問合せ・ご予約は
西貝恵子(090-6176-1849)まで



過去の写真やレシピ
はこちらのQRコードから

ふれ愛 並木カフェ	3月 7日(木) 午後2時～	親和会事務所	第 1 木曜日
Highlander Topics	開催日などは右上の「イベント部からのお知らせをご確認ください」		
パソコンサークル	3月 5日(火) 午後1時30分～	親和会事務所	第 1 火曜日
のんちゃん体操	当面の間、お休み	老人憩いの家	第 2 金曜日
英会話サロン	3月 4日(月) 午前10時～ 3月18日(月) 午前10時～	親和会事務所	第 1・3 月曜日
小物作りの会	3月11日(月) 午前10時～	親和会事務所	第 2 月曜日
サロン・テ・スペイン語	3月20日(水) 午前10時～	親和会事務所	第 3 水曜日
絵手紙の会	当面の間、お休み	親和会事務所	第 2 水曜日
うたう会「夢の和」	3月23日(土) 午前10時～ 4月はコミセン工事のためお休み	八幡野コミセン	第 4 土曜日
夢クック「料理教室」	3月26日(火) ① 9時20分 / ② 12時50分	八幡野コミセン	第 4 火曜日
126回 親和会ゴルフ愛好会	3月21日(木)「ゴールド川奈GC」 9時 集合 参加希望・キャンセルは3月15日までに、幹事・平松(53-1615)まで		

キリトリ線

輪番の班長は掃除当番ではありません

3月のゴミ出し日

ゴミステーションはルールを守って

可燃ゴミ	ビン	カン	金属類	古紙 段ボール	われもの 乾電池	ペットボトル
	7 (木)	7 (木)	7 (木)			5 (火)
月・水・金・日	14 (木)	14 (木)		12 (火)	14 (木)	19 (火)
	21 (木)	28 (木)	28 (木)	26 (火)		26 (火)